



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

President : Yasuo Ueno Address: 〒659-0074 2-8-304 Hirata-cho, Ashiya, Japan
 Mail : uenoashiya@kbd.biglobe.ne.jp
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 ケンワン・オン(シンガポール)
 "Faith, Love, Action" 「信念、愛、行動」
 アジア太平洋地域会長 田上 正(熊本むさしクラブ)
 "Act now with faith and love" 「信念と愛を持って行動しよう！」
 西日本区理事 中井真一(奈良クラブ)
 "Let's enjoy the YYY life together with our friends all over the world!!" 「世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう !!」
 六甲部部长 柳 敏晴(神戸西クラブ)
 「温故知新 Visiting Old, Learning Now!」
 芦屋クラブ会長 田辺征一
 「クラブを愛し楽しみ仕えあう」
 (Love, work for and enjoy the Club, together)

今月の聖句

ときに、12年このかた出血が止まらず、医者に全財産を使い果たしたが、だれからも治してもらえない女がいた。この女が近寄って来て、後ろからイエスの服の房に触れると、直ちに出血が止まった。イエスは、「わたしに触れたのは誰か」と言われた。人々は皆、自分ではないと答えたので、ペテロが「先生、群衆があなたを取り巻いて、押し合っているのです」と言った。しかし、イエスは、「だれかがわたしに触れた。わたしから力で行ったのを感じたのだ」と言われた。女が隠しきれないと知って、震えながら進み出てふれ伏し、触れた理由とたちまちいやされた次第とを皆の前で話した。 ルカ福音書8章43～47節

3月第1例会

- と き: 2026年3月18日(水) 19:00~21:00
 と ころ: ホテル竹園芦屋
 司 会: 島田 恒ワイズ
- | | |
|--|------------------|
| 1. 開会点鐘 | 田辺征一 会長 |
| 2. ワイズソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 権 甲植ワイズ |
| 4. 食前感謝 | 上野恭男ワイズ |
| 5. 会食・歓談 | |
| 6. ゲストスピーチ 「チェアエクササイズでフレイル予防」
草山美佐子氏 (NPO 法人元気運動協会) | |
| 7. 第2例会議事録の承認
各事業委員の報告 | 田辺征一 会長
各事業委員 |
| 8. YMCA報告 | 井島裕介 担当主事 |
| 9. ニコニコ献金報告 | 坂東幸子ワイズ |
| 10. 誕生日祝い
大澤二郎・柏原佳子・濱瀬真知子(各ワイズ) | 田辺征一 会長 |
| 11. 閉会点鐘 | 田辺征一 会長 |

会 長 田辺征一
 直前会長 柏原佳子
 副 会 長 福原吉孝
 書 記 柏原佳子
 会 計 桑野友子
 監 事 上野恭男
 担当主事 井島裕介
 六甲部地域奉仕・環境事業主査 福原吉孝

3

Mar., 2026
 344 号

「人的交流の大切さ」

会長 田辺征一



2月の留学生交流会は20名の留学生をお迎えして楽しいおしゃべりとおいしいご馳走に加えてじゃんけんゲームで大いに盛り上がりました。じゃんけんは留学生たちの出身国にもあるそうですが、「最初はグ！アイコでしょ！」で始めることはないとのこと。私も知らなかったのですが、これはコメ

ディアンの志村けんさんがテレビ番組の「全員集合」の中で言ったのが始まりで、高々50年ほど前から始まった新しい合言葉のようです。聞くところによると最近では英語圏でもじゃんけんは普及し「Rock, Paper, Scissors, Shoot」と言って始めるようです。

今から35年ほど前になりますが、私はJICA(日本国際協力機構)がケニアに開校したジョモ・ケニヤッタ農工大学の研究者養成協力の一員として3回、延べ100日以上ナイロビに滞在しました。その際、学生への授業の余興でじゃんけんゲームを教え、勝者には3色ボールペンをプレゼントしました。

その当時、ケニアではじゃんけんという文化はなく学生達には初めての経験のようで大いに盛り上がりました。私が伝えたあのじゃんけんゲームは今、どうなっているのだろうか知りたいところです。

低開発国への経済進出の手段として経済援助から入っていくのは常用手段のようですが、それ以上に人的交流を確立することが必要であることをケニヤッタ大学への支援を通して気づかされました。

2月第1例会集計		
第1例会出席	例会出席率	BF切手
メンバー 12名	出席者 12名	累計 gm
メネット 名	メイクアップ 名	ニコニコ
コメント	合計 名	
ビジター 名	在籍者 17名	円
ゲスト 20名	(内広義会員1名)	累計 75,870円
合計 32名	出席率 75%	

2月第1例会(留学生交流会)報告

日時: 2026年2月4日(水)18:00~20:00

場所: 芦屋市民センター116号室

司会: 濱瀬真知子ワイズ (敬称略)

参加者: 田辺征一会長・上野恭男・柏原佳子・桑野友子

島田 恒・堤 清・中島かおり・濱瀬真知子

坂東幸子・福原吉孝・船橋知子(各ワイズ)

井島裕介担当主事

留学生: 20名(含む引率者)

2月4日、恒例の留学生交流会が、芦屋市民ホールで開催されました。今年度は、コロナ禍以来、久しぶりにポットラックパーティーとなりました。

日本の文化であるお弁当もいいものですが、やはりワイズメンバーによる、心のこもった1皿の持ち寄りパーティーは、最高のおもてなしです。

当日は1年で一番寒い2月のはじめでしたが、温かい1日となりました。午後6時より田辺会長の開会挨拶で、始まりました。その後、中国、ミャンマー、タイからの留学生19名の自己紹介へと続



きます。まだ来日してから、半年の学生から今年卒業する学生まで、皆日本語が上手です。昨年参加のミャンマーからのガインさん、チェさん、ジンさんの、参加もあり、うれしい再会です。



次に、中島かおりワイズの、三味線演奏(さくら、さくら、黒田節)があり、日本の伝統文化を楽しみました。食前感謝を上野ワイズではじまりよいよお楽しみの会食、ゲームタイムです。

留学生の皆さんはとても日本語が上手で、会話も弾みます。

その後井島担当主事による、じゃんけんタイムが始まりました。このゲームで大いに盛り上がり、なんと桑野ワイズが2回も優勝しました。

2時間の交流会はアット終わりになり、楽しいひとは時間がたつのが早いものです。

最後は笑顔で、皆でのお見送り、来年又お会いしましょう！私は、以前オーストラリアのアデレードに、YMCAの学生を1か月間語学研修に引率しました。



当時やはり、地元の学校関係の皆さまが、歓迎パーティー、バーベキュー、など招待していただきました。

その時の手作りのサンドイッチのおいしさが、思い出されます。国際交流の大切さを、改めて感じた1日となりました。

濱瀬 真知子

芦屋ワイズメンズクラブとの交流会

2月4日(水)に、芦屋市民センターで留学生との交流ディナーパーティーが開催された。神戸 YMCA 学院専門学校日本語学科で勉強している留学生19名の参加があった。三味線で日本文化を体験し、田辺会長の英語による挨拶に驚かされながら、留学生も日本語で自己紹介をした。そしてパーティータイム。おいしいご馳走で頬張りながら交流を楽しんだ。最後、じゃんけん大会で大盛り上がり！笑い声中で交流会が終わった。

参加した学生から多くの声が届いた。

◇「私は YMCA の先生に交流会へ連れて行っていただきました。めっちゃ嬉しかったです。日本の音楽を聴いて、おいしいご飯を食べて、

そしてゲームをしました。交流会の先生が経験を教えてくださいました。いろいろ経験を貰いました。交流会の先生は親切だし、優しいし、それに英語も話せました。ありがとうございました。来年私はもう一度行ってもいいですか？」



(中国・男性)

◇「芦屋ワイズメンズクラブの交流会で、皆さんとしゃべったり、日本の生演奏を聞かせていただいたり、各国の美味しい料理を食べたり、ゲームをしたりしました。楽しかったです。

皆さんに親切にいただき、本当に感動しました。ありがとうございました。」

(タイ・女性)



◇「ディナーパーティー」に参加して本当に楽しかったです。去年と違い交流タイプで盛り上がったことが大好きです。ゲームもして、みんなと一緒に楽しい時間過ごせて日本語学校生活が幸せに送れました。私たち外国人留学生にとって日本人と交流できるのはなかなか難しいので、今のような交流会はとても価値があります。3月の卒業生で、来年参加できないけど、みんなと一緒にあったその瞬間が心の中に一生の思い出になりました。このディナーパーティーに参加した留学生みんなも私と一緒に気持ちだと思います。」

(ミャンマー・女性)

山口光一ウイズ結婚式

2月12日(木)神戸・旧居留地のホテル THE ORIENT にて山口光一ウイズの結婚式が行われました。古いメンバー8名が招待を受け参加しました。参加者の殆どは新しい結婚式の様式に戸惑いながらも、微笑ましく、好感を持って楽しみました。一人一人に宛てた山口ウイズのメッセージをどうぞ！



◇ 嬉しいじゃないですか！

彼の観察力の素晴らしさにけいこちゃんは、幸せのお裾分けに預かりました。お幸せに♥ 柏原佳子

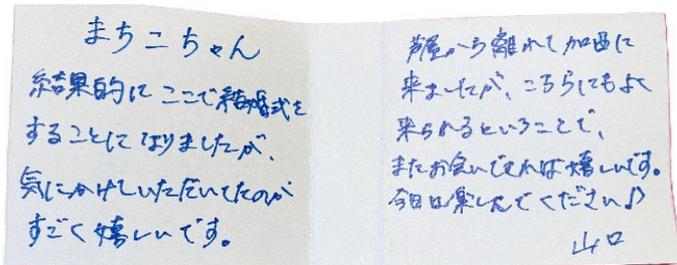
けいこちゃん

今日もおキレイですね！

まだこのメッセージを書くときは、見てないですけど(笑)ウイズの中でもいつも重要な役目を担ってくださって、華やかではもちろんある上、桜まつりのときなんかはひたむきに動かれたり、魅力いっぱいです！今日は楽しんでくださいね♪

◇ HAPPY WEDDING !!

お二人の幸せを、おすそ分けして頂きました。明るい、笑顔あふれるご家庭をお築ください！



濱瀬 真知子



◇ 山口光一君のご結婚式にお招き頂いて---

米寿を迎えたお婆さんなのにさちこちゃんとの呼び掛けで始まったお言葉です。

何時もお上品でいらっしゃる坂東さん。声を聞くと落ち着くし、安心感があります。芦屋から加西に離れても、何時も如何しているかとか気に掛けていただいて、ありがとうございます。今日は楽しんで下さい♪

と身に余るお言葉のミッフィーのカードが席に置かれておりました。最初から最後まで本当に楽しいパーティで、こんな結婚式があるのだと感激して、とても嬉しいひと時を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。

明るい家庭を築かれる事間違い無し!!

お幸せに〜。

坂東幸子



◇ 白ネクタイの正装は久しぶり。新装なって初めてのホテル再開。そして初めての結婚式とあって華やかで気配りの大きい式典であった。山口くんもお嫁さんも賑やかな楽しさと気配りいっぱいの式典、人生の再開が豊かになることを願った。加西中心の新生活、そして芦屋も忘れないで持ち前のスピリットを二人で活かして行ってほしいとの思いで充たされた。新郎出身の関大からの沢山の応援団、保子メネットも同窓で、親しみが余計に盛り上がる思いの宴席であった。

島田 恒

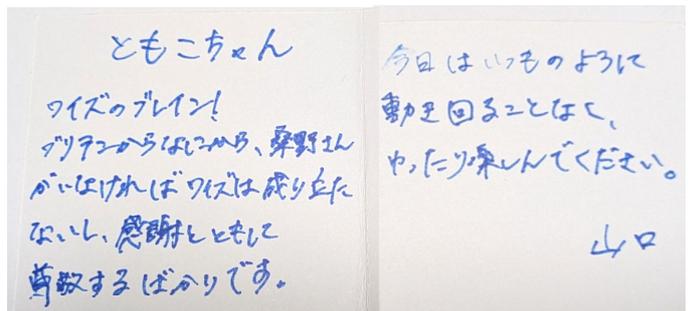


ご両家のご両親と共に

◇ ご結婚おめでとうございます。

美空ちゃんを落とすのに、先ずちひろ君から攻めたとか！なかなかの知将ですね。

持ち前の明るさと共に行動力も凄い！幸せなご家庭を！



桑野友子

『 聖句 読み説き 』

「12年このかた出血が止まらず医者に全財産を使い果たしたが誰からも治してもらえない女がいた」(8章43節) 次々に治療を試み、散財し、しかも、自分が誰なのかを知られたいかと思っている女は後ろからイエスの服に触れ、イエスは彼女を探しました。群衆やペテロが見つげ出すのは困難であると答えるにもかかわらず、イエスは彼女を探します。この聖書箇所、教会等では多くの場合イエスと一対一の関係とその癒やしが語られる所です。当時医者は病気の原因についての知識は限られていたのです。その病気の原因は神様の領域とされていたからです。神の怒りに触れて罪を与えられた「罪人」だと考えられていました。(47節)「隠しきれないと知って、ふるえながら進み出てふれ伏し」てイエスの後ろから忍び寄った事から彼女の恐れと無念の感情が読み取ることが出来ます。ペトロの否定にもかかわらず(46節)で「だれがわたしに触れたのか」とイエスは執拗にさがされたのは何故なのでしょう。それは自分に起こっている出来事と格闘し、散財し、なお「治りたい」と神の領域にさえ果敢に立ち向かう者を見つけ出す為なのです。彼女の人生は確かに「神の領域と格闘した人生と言えます。それは安直な「後は神のみ心のまま」ではないのです。イエスの後ろからでも、ふるえながらも、イエスに近づいて手を伸ばした格闘の人生と言えます。神の計画を受け入れると言うことはともすれば安易に語られる「主のみこころにお任せ」ではなく、私達に与えられた人生を“より豊かに生きよう”と格闘する事なのです。主イエスはそんな生き方を「あなたの信仰があなたを救った」(48節)と探しだし評価されるのですから。 権 甲植

2月第2例会議事録

日時： 2月25日(水) 18:30~20:00

場所： 芦屋市民センター205号室

参加者： 田辺会長・上野・柏原・桑野・堤・福原・浜瀬
坂東(各ワイズ) & 井島裕介担当主事

議事・報告

第1例会予定

4月5日(日)「さくら祭り」・・第1例会とする。

5月20日(水) 移動例会・・居留地、市民ホールetc・・

6月17日(水) 1年を振り返り、次期への活動を考える(

その他

・ 会計報告・・承認

・ きらり輝くアート展 実行委員会報告

実行委員会第5回は、14日(土)の10時~12時

26日(木)~29日(日)原田の森で開催

26日(木)・29日(日)搬入・搬出は実行委員と堤ワイズ

29日(日)芦屋C受付に桑野・浜瀬・坂東各ワイズ3名

・ 六甲部第二回評議会 3月14日(土)14時~16時
神戸 YMCA チャペル

参加者： 田辺会長・福原・上野・柏原・桑野・島田

☆ 委任状： 浜瀬・坂東・堤 (各ワイズ)

・ ロスター 3月7日(土)開催の次期会長・主査研修会
4月15日(水)までに楸三浦印刷所へ返送

・ 奈良傳賞推薦 今回は推薦しない

・ Yサ・ユース事業 2026-2027年度西日本区はYMCA
サービス事業とユース事業を分けて其々を強化する

次期役員研修会で説明。

上杉徹さん(神戸西)が初代ユース事業主任の予定

・ 西日本区大会(奈良) 6月12日(金)~13日(土)

前夜祭： KOTOWA奈良公園

大会： なら100年会館 パナーセレモニー

懇親会： ホテル日航奈良

大会登録費23,000円(前夜祭は別途13,000円)

参加者： 田辺会長・上野・柏原・桑野・浜瀬・福原・

坂東(各ワイズ)井島連絡主事(クラブ推薦)

☆補助金5,000円をクラブ会計より

・ 「さくら祭り」については全体スケジュールの説明があり、
役割などは3月25日(水)第2例会で決定する。

・ YMCA報告はプリテンで紹介される。

書記 柏原佳子

YMCA ニュース

■ピンクシャツデーについて

毎年2月の最終水曜日に、いじめ反対のメッセージを込めて、ピンク色のシャツを着る国際的な啓発活動です。この運動の始まりは2007年のカナダ。ある男子生徒がピンク色のポロシャツを着て登校したことでいじめに遭いました。それを知った2人



の上級生が「自分たちにできることはないか」と考え、50枚のピンク色のシャツを購入。友人たちに配布して翌日に皆で着用したのです。この行動はいじめられていた生徒を守る

大きな盾となりました。「ピンクをまとう」というシンプルながらも視覚的な意思表示は、「いじめは決して許されない」という強い連帯感を生み出したのです。現在では世界に広がり、SNSなどを通じて日本でも認知度が高まっています。YMCAでは「いじめのない世界」の実現に向けた大切な考え方の一つとして、「YMCA キャラクターディベロップメント運動」があげられます。この運動は、米国YMCAの取り組みを日本のYMCAに合わせてアレンジしたものです。人が共に生きていく上で大切な価値として、4つのキーワードを掲げています。これらはキリスト教的価値観に基づき選定されていますが、日本においても古くから大切にされてきた普遍的な考え方や行動でもあります。①CARING(思いやり)→やさしくする。②HONESTY(誠実さ)→正直である ③RESPECT(尊敬心)→人を大切に思う ④RESPONSIBILITY(責任感)→自分でがんばる。この4つの価値の一つである「人を大切に思うこと(尊敬心)」に焦点を当て、2月を「ピンクシャツ月間」として自分たちの日常を振り返ってみる機会を設けました。いじめのない世界の実現に向けて、引き続き身近なところから行動を積み重ねていきましょう。

担当主事 井島 裕介

編集後記： ◆2月4日久々のポトラックによる留学生交流会。写真にも美味しそうな料理がずらりと並んでいます。留学生もとても喜んでいましたね。◆山口ワイズの結婚式も参加のメンバーがロ々に結婚式にご招待なんて何十年ぶり！昔のように形式張らずにとってもリラックスした最後まで楽しいお式でした。お幸せに！◆花粉の季節です。皆様お気をつけ下さい。 桑野友子